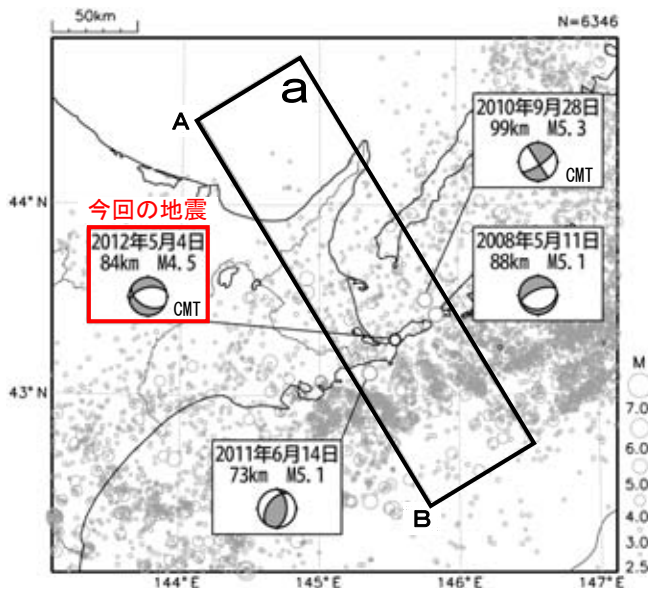
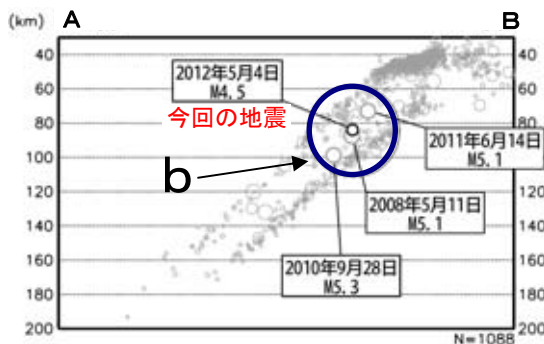


5月4日 根室地方南部の地震

震央分布図（2001年10月1日～2012年5月8日、
深さ30～200km、 $M \geq 2.5$ ）
2012年5月以降の地震を濃く表示

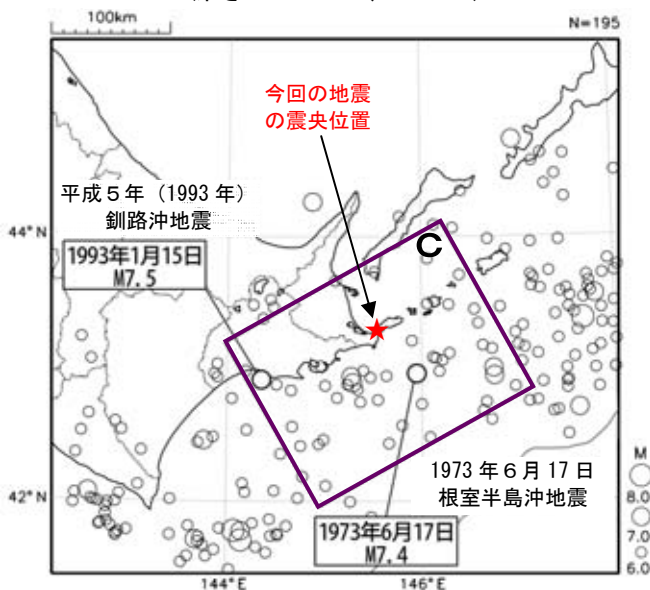


領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図

（1923年1月1日～2012年5月6日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$ ）

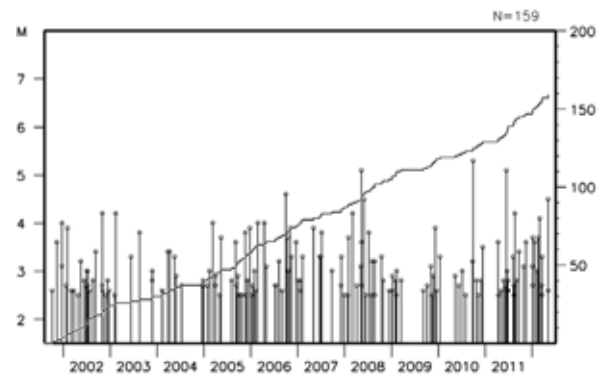


情報発表に用いた震央地名は「国後島付近」である。

2012年5月4日14時34分に根室地方南部の深さ84kmでM4.5の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は南北方向に張力軸を持つ型である。

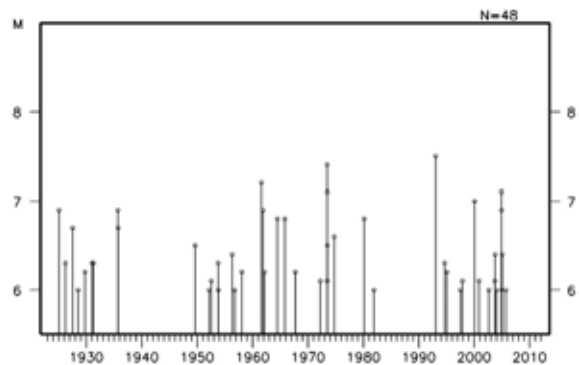
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM5.0以上の地震が時々発生しており、最大は2010年9月28日に深さ99kmで発生したM5.3の地震（最大震度4）である。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM7.0以上の地震が時々発生している。最大は「平成5年（1993年）釧路沖地震」（M7.5、最大震度6）で、死者2人、負傷者967人、住家全半壊308棟などの被害が生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図

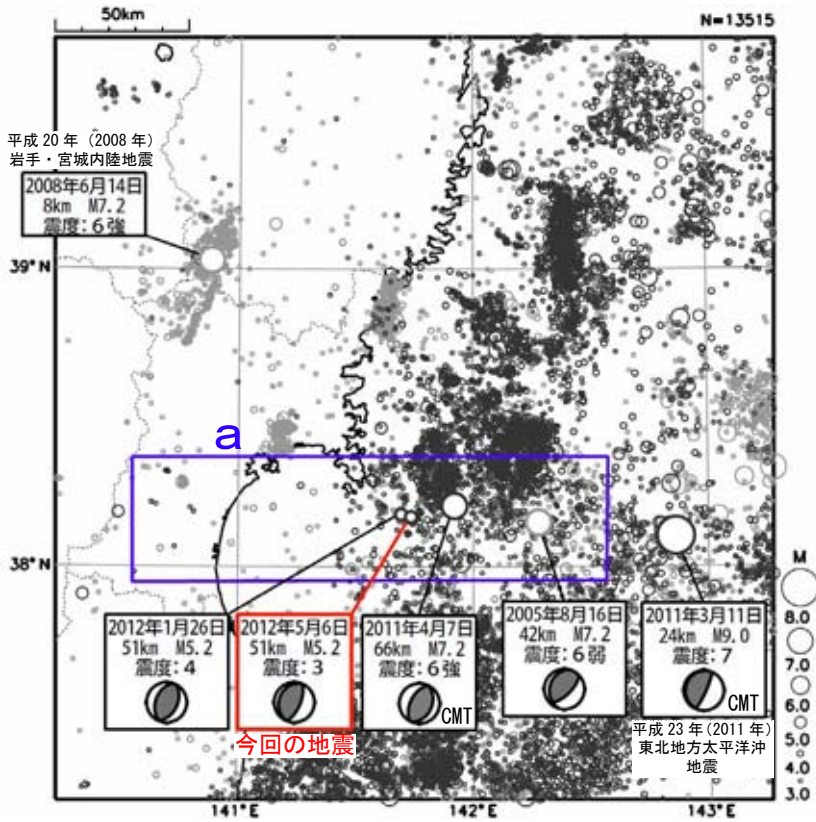


5月6日 宮城県沖の地震

震央分布図※

(1997年10月1日～2012年5月8日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を濃く表示

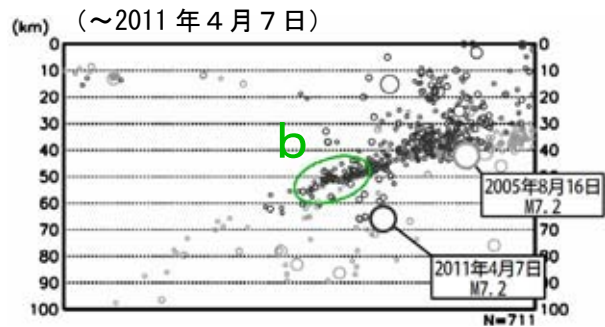
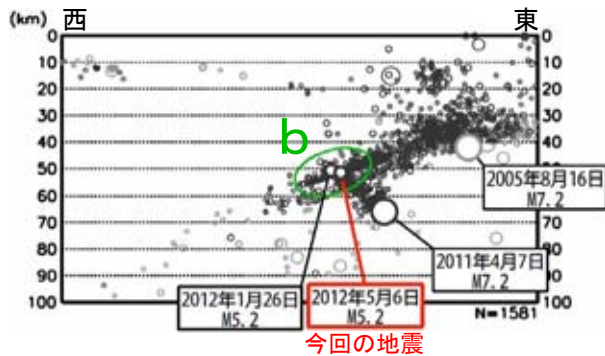


2012年5月6日05時12分に宮城県沖の深さ51kmで $M5.2$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

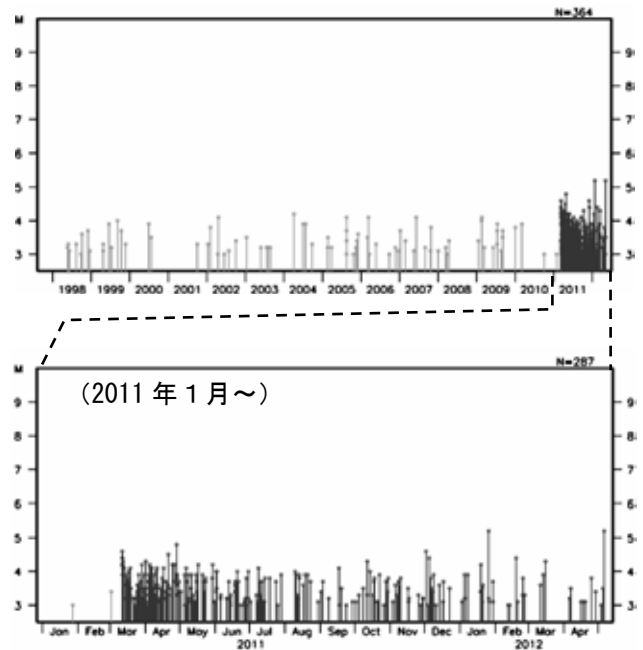
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2011年3月11日の「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が活発化した。

今回の地震の震源付近では、2011年4月7日23時32分に $M7.2$ の地震 (最大震度6強) が発生している。この $M7.2$ の地震は太平洋プレート内部で発生した地震で、この地震の震源から陸のプレートとの境界の方へ延びる余震分布が見られる。

領域a内の断面図※ (東西投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



※ 2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。